



「もの忘れ外来」を ご利用ください

近年、高齢社会を迎えて、「認知症（痴呆）」の問題に関心が高まっています。新薬の開発もあり、新聞、テレビ等で取り上げられることも多く、みなさんの中には自分もボケているのではないかと心配される方も多いと思います。

年をとるに従い、誰でも忘れっぽくなるものです。しかし、「もの忘れ」イコール「認知症（痴呆）」ではありません。年齢相応の記憶力低下のこともありますし、服用しているお薬の影響や身体の病気によって、認知症（痴呆）を思わせるような症状が生じている場合もあります。また、うつ病のような気分の障害によっても注意・集中力の低下から認知症（痴呆）とまぎらわしい状態になることがあります。

もちろん、軽いもの忘れであっても、その方の本来の能力や生活状況から考えると、認知症（痴呆）の初期が疑われることもあります。その場合には正しい評価、診断に基づいて、認知症（痴呆）の進行をできるだけ抑えるお薬を服用したり、今後の症状の進行に応じた対応の仕方や介護サービスの利用の仕方などについて見通しを持つことが大事になります。

このように、ひとくちに「もの忘れ」と言っても、いろいろな可能性を考えなければなりません。もの忘れのことが気になったら、どうぞお気軽に当院のもの忘れ外来を受診してください。



精神科医長
かた やま いく こ
片山 郁子

【もの忘れ外来について】

- * 毎週水曜日の午後に予約制で診察します。
- * 受診を希望される方は電話で予約を受付します。受付時間は平日の午前9時から午後2時です。
- * お申込みの際に、お名前、年齢、連絡先、当院受診の有無等を簡単にお伺いします。
- * 2回目以降の診察は担当医と相談のうえ決定します。 (西伯病院 TEL 0859-66-2211)



病院改築工事の進ちょく状況について

- 病院改築工事はほぼ予定どおり進み、
- 現在、3階の躯体工事（梁、柱、壁など）を行っています。3月末には4階まで立ち上がる予定です。（写真は3階の施工状況）
- また、3月中旬に病室のモデルルームを現場事務所内に設置して、医療設備、照明設備、ベッドなどの位置確認等を行うことにしています。

病気の早期発見と健康のために 健康診査を受けましょう！

- 西伯病院では病気の治療だけではなく、病気の早期発見と健康維持のため、各種健診を行っています。
- 自覚症状が無い方も年1回定期的に健診を受けられてはいかがでしょうか。
- 西伯病院では次の健診を行っています。
- 基本健診（生活習慣病健診）
- 採血をしますので、朝食をとらないでお出かけください。
- 人間ドック
- 事前に電話で予約をお願いします。
- 大腸がん検診
- 容器を持ち帰りご自宅で便を2回取ってください。
- 乳がん・甲状腺がん検診
- 月～金の午前中に受診できます。今年度、新基準に適合する乳房エックス線撮影装置を導入しました。
- 子宮がん検診
- 月・木に受診できます。
- 健診の詳細い内容については電話でお問い合わせください。（西伯病院 TEL 0859-66-2211）